取扱説明書

ScreenManager® Pro for Gaming

重要

ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

- 最新のソフトウェアおよび取扱説明書は、当社のWebサイトからダウンロードできます。
  http://www.eizo.co.jp

目次

第 1 章　はじめに

ScreenManager Pro for Gamingは、USB インターフェースを介して、マウスとキーボードを使ってコンピュータからモニターを調整するソフトウェアです。

1-1. 特長

● ホットキー設定

モニター本体の機能をキーボードの任意のキーに登録することができます。マルチモニター環境で使用している場合、同一機種であれば一括登録もできます。

● カラー調整

モニターのカラー調整機能をソフトウェア上からコントロールすることができます。また、調整値のインポート・エクスポート機能によって他のコンピュータと調整値をやりとりできます。
同じゲームをプレイする仲間同士で調整値を共有することができます。

● オートカラー機能

アプリケーションにそれぞれカラーモードを登録することで、アプリケーションごとにモニターのカラーモードを自動で切り替えることができます。

参考：使用例

- カラーモードを特定のアプリケーション専用に調整し、オートカラー機能でアプリケーションにカラーモードを登録すれば、アプリケーションを起動するとすぐに専用のモニター設定に切り替わります。

第 2 章　セットアップ

2-1. 動作条件

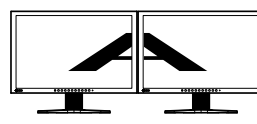
ScreenManager Pro for Gamingを使用するには、次の環境が必要です。

OS	Microsoft Windows 8.1（32ビット版および64ビット版） Microsoft Windows 8（32ビット版および64ビット版） Microsoft Windows 7 Service Pack 1（32ビット版および64ビット版） Microsoft Windows Vista Service Pack 2（32ビット版および64ビット版）
コンピュータ	USBポート標準搭載

注意点

- モニターを2台以上接続している場合は、それぞれのモニターに独立した画面を表示してください。同じ画面をそれぞれのモニターに表示したり、画面を複数のモニターにわたって表示すると、ScreenManager Pro for Gamingでの調整ができません。設定の変更については、グラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。

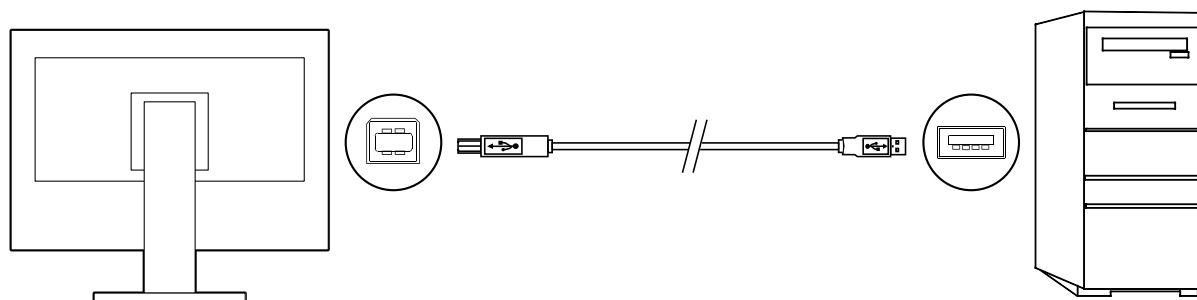
それぞれのモニターに独立した画面を表示（○）

それぞれのモニターに同じ画面を表示（×）

複数のモニターにわたって画面を表示（×）

- 次のソフトウェアはScreenManager Pro for Gamingと同時に使用することはできません。次のソフトウェアがインストールされている場合、ScreenManager Pro for Gamingのインストール時にアンインストールされます。
  - ScreenManager Pro for LCD
  - ScreenManager Pro for LCD (DDC/CI)
  - ScreenManager Pro for Medical
  - EIZO EcoView NET Client

2-2. インストール

1. USBケーブルを接続します

コンピュータのUSBダウンストリームポートとモニターのUSBアップストリームポートをUSBケーブルで接続します。

参考

- USB機器のセットアップについては、モニターの取扱説明書を参照してください。

CD-ROMからインストールする場合

1. CD-ROMドライブに「EIZO LCDユーティリティディスク」を挿入します。

メニュー画面が表示されますので、「ソフトウェア」タブをクリックします。
「ScreenManager Pro for Gaming」をクリックします。

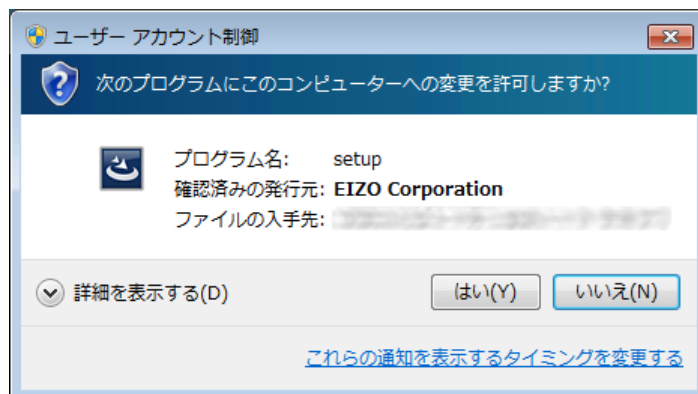
参考

- メニュー画面が表示されない場合は、「Launcher.exe」をダブルクリックしてください。

2. ソフトウェアをインストールします

「インストール」をクリックすると、インストーラが起動します。

参考

- ご使用のOSがWindows 8.1、Windows 8、Windows 7またはWindows Vistaの場合、「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示される場合があります。※1
「はい」（Windows 8.1、Windows 8、Windows 7）／「続行」（Windows Vista）をクリックすると、メニューが起動します。

※1：設定によっては、「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスは表示されません

画面の指示に従ってインストールします。
インストールが完了すると、ScreenManager Pro for Gamingアイコンがタスクトレイに表示されます。

当社Webサイトからダウンロードしてインストールする場合

1. ダウンロードしたファイルを解凍後、「Launcher.exe」をダブルクリックします。

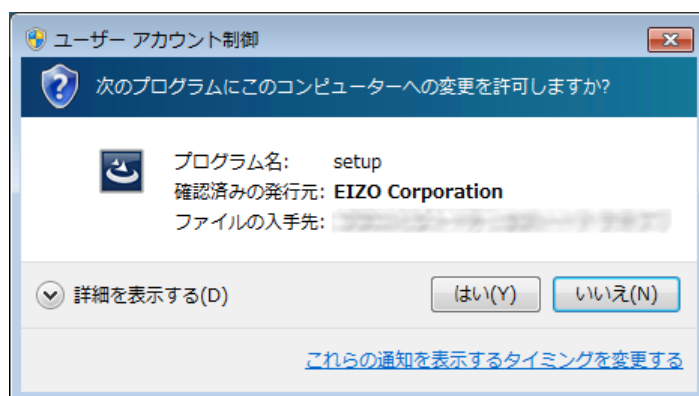
メニュー画面が表示されますので、「ScreenManager Pro for Gaming」をクリックします。
「インストール」をクリックすると、インストーラが起動します。

2. ソフトウェアをインストールします

「インストール」をクリックすると、インストーラが起動します。

参考

- ご使用のOSがWindows 8.1、Windows 8、Windows 7またはWindows Vistaの場合、「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示される場合があります。※1
「はい」（Windows 8.1、Windows 8、Windows 7）／「続行」（Windows Vista）をクリックすると、メニューが起動します。

ユーザー アカウント制御
次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?
プログラム名: setup
確認済みの発行元: EIZO Corporation
ファイルの入手先:
詳細を表示する(D)
はい(Y)
いいえ(N)
これらの通知を表示するタイミングを変更する

※1：設定によっては、「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスは表示されません

画面の指示に従ってインストールします。
インストールが完了すると、ScreenManager Pro for Gamingアイコンがタスクトレイに表示されます。

2-3. アイコン表示

ScreenManager Pro for Gaming実行中はタスクトレイにアイコンが表示されます。動作状態により、アイコンの表示が異なります。

	ScreenManager Pro for Gaming は使用可能です。
	ScreenManager Pro for Gaming は使用できません。ソフトウェアがモニターを認識できていません。USB ケーブルが正しく接続されているか確認してみてください。それでもカラー表示されない場合は、コンピュータの電源を切り、再度電源を入れてみてください。

参考

- マルチモニター環境で使用する場合は、「第 7 章 マルチモニター環境で使用する」（P.18）もあわせてお読みください。

2-4. アンインストール

● Windows 8.1

1. **「スタート」画面下の⊕をクリックします**

「アプリ」画面が表示されます。

2. **「Windowsシステムツール」内の「コントロールパネル」をクリックします**

3. **「プログラムのアンインストール」を選択し、クリックします**

4. **リストから「ScreenManager Pro for Gaming」を選択し、「アンインストール」をクリックします**

● Windows 8

1. **「スタート」画面上のタイルがない場所でマウスの右ボタンをクリックします**

画面の下部にアプリコマンドが表示されます。

2. **「すべてのアプリ」をクリックします**

3. **「Windowsシステムツール」内の「コントロールパネル」をクリックします**

4. **「プログラムのアンインストール」を選択し、クリックします**

5. **リストから「ScreenManager Pro for Gaming」を選択し、「アンインストール」をクリックします**

● Windows 7 / Windows Vista

1. **スタートボタンをクリックし、「コントロールパネル」を開きます**

2. **「プログラムのアンインストール」を選択し、クリックします**

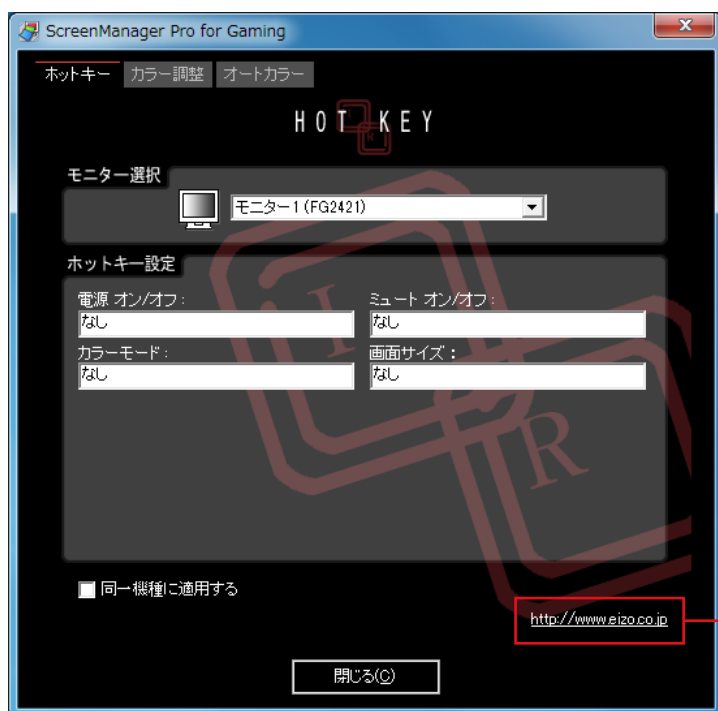
3. **リストから「ScreenManager Pro for Gaming」を選択し、「アンインストール」をクリックします**

第 3 章　設定画面の表示と終了

3-1. 設定画面の表示

タスクトレイのScreenManager Pro for Gamingアイコンを右クリックし、リストから「ScreenManager Pro for Gamingの設定」を選択します。
ScreenManager Pro for Gamingの設定画面が表示されます。

参考

- タスクトレイのScreenManager Pro for Gamingアイコンをダブルクリックしても設定画面が表示されます。
- タスクトレイにScreenManager Pro for Gamingアイコンがない場合は、次の方法でソフトウェアを起動します。
  - Windows 8.1の場合：
    「スタート」画面で⊕をクリックし、「アプリ」-「ScreenManager Pro for Gaming Ver. x.x.x」をクリック
  - Windows 8の場合：
    「スタート」画面で「ScreenManager Pro for Gaming Ver. x.x.x」と表示されたタイルをクリック
  - Windows 7、Windows Vistaの場合：
    「スタート」-「すべてのプログラム」-「EIZO」-「ScreenManager Pro for Gaming」-「ScreenManager Pro for Gaming Ver. x.x.x」をクリック

クリックすると当社Webサイトが開きます。

3-2. 設定画面の終了

各設定画面上の「閉じる」をクリックします。

3-3. バージョン情報

ScreenManager Pro for Gamingのバージョンは、ScreenManager Pro for Gamingタイトルバー左端にあるアイコンをクリックし、「バージョン情報」をクリックして表示します。

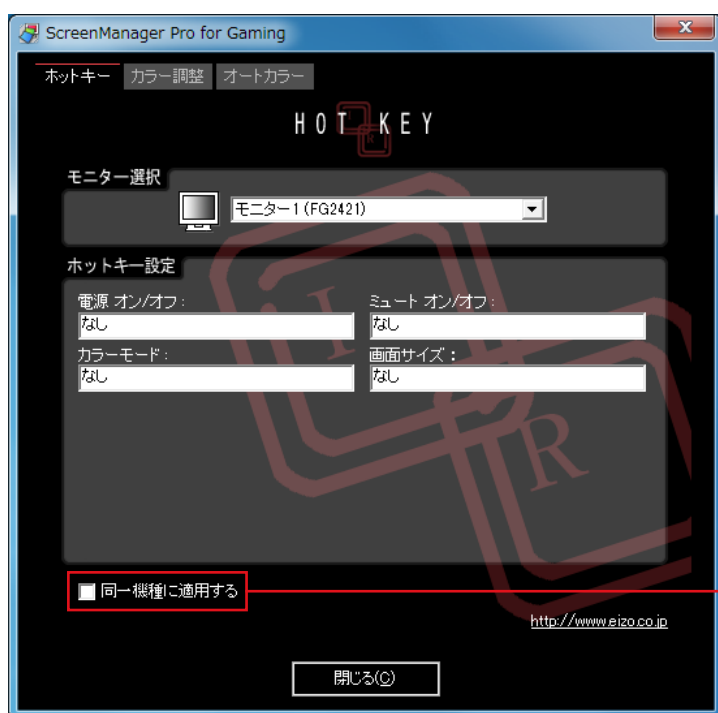
第 4 章　ホットキー

モニター本体の機能をキーボードの任意のキーに設定できます。キーボードを操作することで、機能を実行したときと同じ動作をします。

注意点

- ScreenManager Pro for Gamingが実行中は、ScreenManager Pro for Gamingで設定したキーをほかのアプリケーションで使用できません。
- 使用しているアプリケーションに応じてホットキー設定を変えることはできません。

参考

- マルチモニター環境で使用している場合に、すべてのモニターに同じホットキーを設定すると、ホットキーを実行したときに、登録された設定が同時に動作します。

同じ機種に同じホットキーを設定する場合にチェックします。

4-1. ホットキー設定

1. マルチモニター環境の場合、設定するモニターを「モニター選択」プルダウンメニューから選択します

参考

- 表示されていないモニターがある場合は、「7-1. 手動設定」（P.18）を参照して手動設定をおこなってください。

2. ホットキーを設定します

ホットキーを設定する項目のボックスにカーソルを移動し、任意のキーを押します。「Delete」キーまたは「Back Space」キーを押すと、ボックスに「なし」と表示され、設定が解除されます。

参考

- 次のようなキーは設定できません。
  - 装飾キー（「Shift」キー、「Ctrl」キー、「Alt」キー）単独および装飾キーだけの組み合わせ（「Ctrl+Shift」など）
  - システムに登録されているキーの組み合わせ（「Ctrl+Alt+Delete」など）
  - 次のキーの、単独での使用および装飾キーとの組み合わせ
    - 「Tab」キー、「Enter」キー、「Esc」キー、「Delete」キー、「BackSpace」キー、「Windows（⊞）」キー
  - 「F12」キー単独

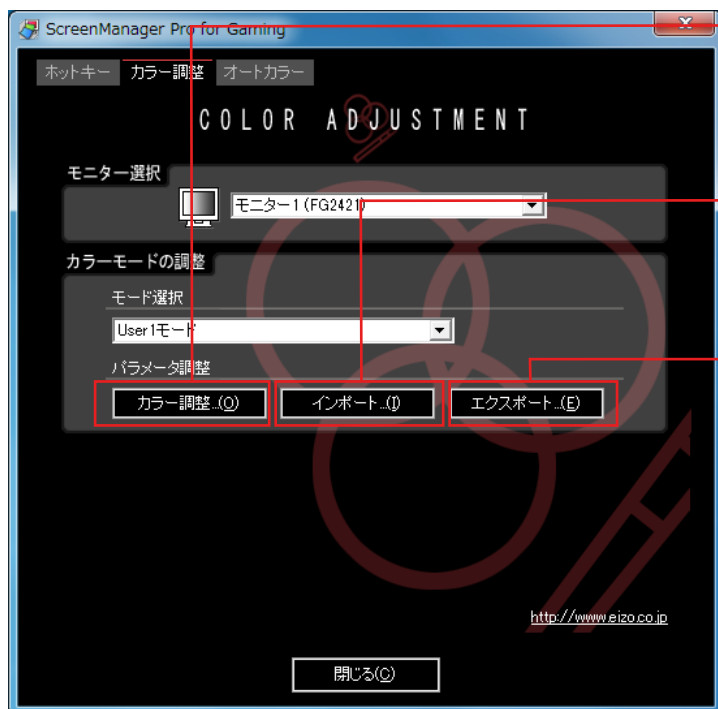
3. 「閉じる」をクリックします

ホットキー設定が有効になります。

第 5 章　カラー調整

カラーモードごとに、独立したカラー調整の設定ができます。また、カラー調整データをファイルから読み込んだり、書き出すことができます。

注意点

- カラー調整データの読み込み、書き出しは、Userモードでのみおこなうことができます。

5-1. カラー調整

1. マルチモニター環境の場合、調整するモニターを「モニター選択」プルダウンメニューから選択します

注意点

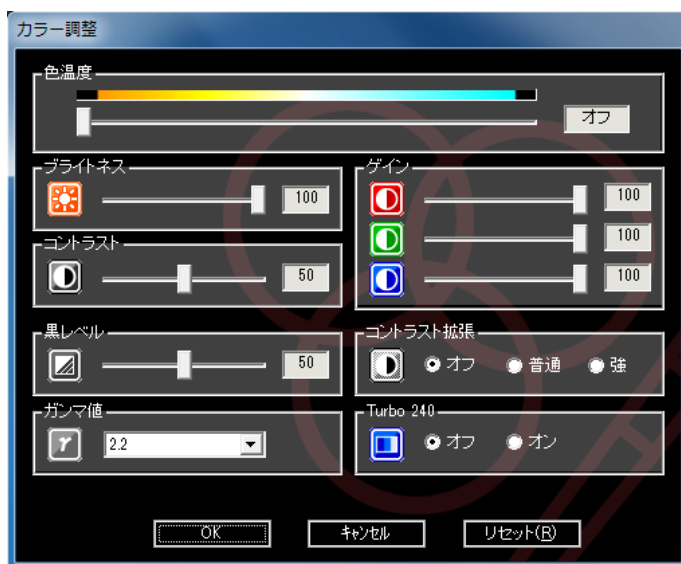
- 表示されていないモニターがある場合は、「7-1. 手動設定」（P.18）を参照して手動設定をおこなってください。

2. 「モード選択」プルダウンメニューから、カラー調整の対象となるカラーモードを選択します

3. 「カラー調整」をクリックします

カラー調整画面が表示されます。

4. 各パラメータを調整します

モニターと同様、「ブライトネス」や「コントラスト」などの調整ができます。この画面で調整できる項目は、ご使用のモニターのカラー調整機能で調整できる項目と同じです。（モニターのカラー調整機能で調整できる項目を確認するには、モニターの取扱説明書を参照してください。）

参考

- 「リセット」をクリックすると、現在使用しているカラーモードのみ、工場調整状態に戻ります。

5. 「OK」をクリックします

5-2. カラー調整データの読み込み・書き出し

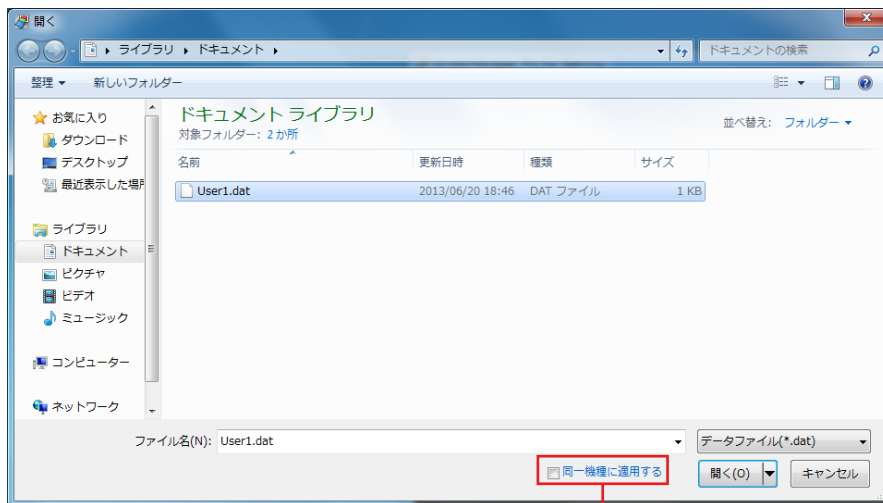
ファイルからカラー調整データを読み込んだり、ファイルにカラー調整データを書き出すことができます。

● 読み込み

データファイルを読み込んでモニターに設定します。

1.「モード選択」プルダウンメニューから、カラー調整の対象となるカラーモードを選択します

2.「インポート」をクリックします

3.読み込むファイルを選択し、「開く」をクリックします

チェックすると、「カラー調整」タブで選択したモニターと同じ機種すべてにカラー調整データが適用されます。

ファイルが読み込まれ、モニターにカラー調整データが適用されます。

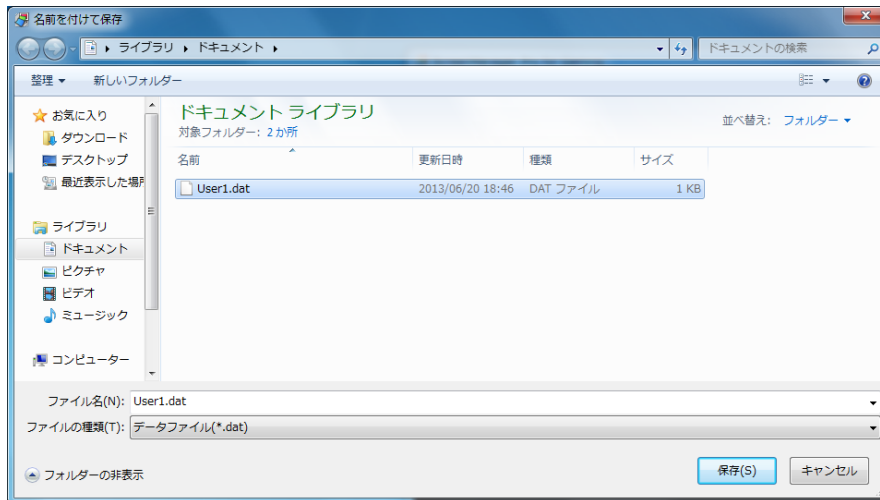
● 書き出し

カラー調整データをファイルに書き出します。

1. **「モード選択」プルダウンメニューから、カラー調整データを書き出すカラーモードを選択します**

2. **「エクスポート」をクリックします**

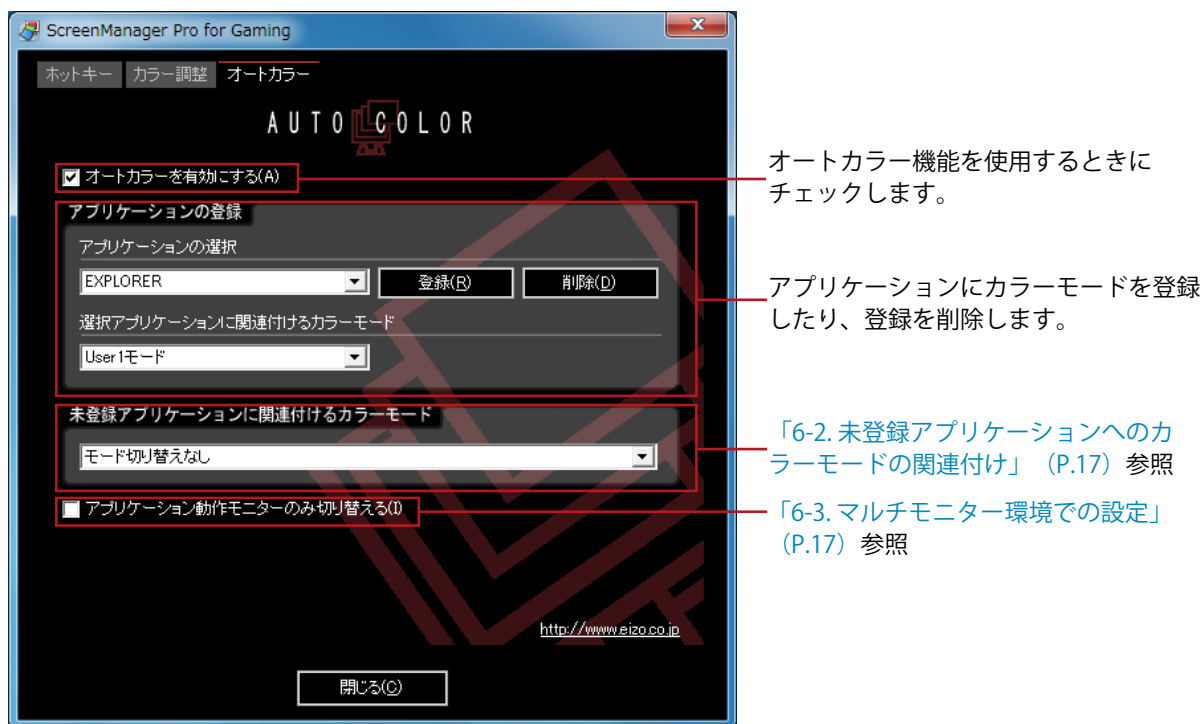
ファイル保存ダイアログボックスが表示されます。

3. **ファイル名を指定し、「保存」をクリックします**

ファイルの書き出しが完了します。

第 6 章　オートカラー

アプリケーションにそれぞれカラーモードを登録することで、アプリケーションごとにモニターのカラーモードを自動で切り替えることができます。

注意点

- オートカラーを機能させるためには、タスクトレイにScreenManager Pro for Gamingアイコンが常駐している必要があります。

6-1. オートカラーの設定

オートカラーを設定するには、次の手順でアプリケーションにカラーモードを関連付けて登録します。

1. 「オートカラーを有効にする」をチェックします

2. 「アプリケーションの選択」プルダウンメニューから、アプリケーションを選択します

参考

- プルダウンメニューには次のアプリケーション名が登録されています。
  - 動作中のアプリケーション
  - 登録済みのアプリケーション
- プルダウンメニューにアプリケーションを表示させるためには、アプリケーションを起動してください。

3.「選択アプリケーションに関連づけるカラーモード」プルダウンメニューから、カラーモードを選択します

参考

- モニター機種によって、プルダウンメニューに表示されるカラーモードは異なります。
- カラーモードの詳細は、モニターの取扱説明書を参照してください。

4.「登録」をクリックします

アプリケーションとカラーモードの関連付けが登録されます。

5. 続けて、アプリケーションを登録する場合は、手順2〜4を繰り返します

6.「閉じる」をクリックします

オートカラーの設定が有効になります。登録したアプリケーションがアクティブになったときに、モニターのカラーモードがアプリケーションに関連付けられているカラーモードに自動で切り替わります。

注意点

- Windowsのデスクトップに対しては、カラーモードを登録できません。

6-2. 未登録アプリケーションへのカラーモードの関連付け

「アプリケーションの登録」で特定のカラーモードを登録していないアプリケーションに対してカラーモードを関連付けます。未登録のアプリケーションがアクティブになった場合、モニターのカラーモードが、関連付けられたカラーモードに自動的に切り替わります。

1.「未登録アプリケーションに関連付けるカラーモード」プルダウンメニューからカラーモードを選択して設定します

参考

- 「モード切り替えなし」を選択するとカラーモードは表示状態のまま切り替わりません。

6-3. マルチモニター環境での設定

「アプリケーション動作モニターのみ切り替える」をチェックすると、アプリケーションが動作しているモニターのみオートカラーを機能させることができます。

参考

- 複数のモニター画面にわたってアプリケーションを表示する場合は、最も広い領域が表示されているモニターのカラーモードが切り替わります。

第 7 章　マルチモニター環境で使用する

ScreenManager Pro for Gamingをマルチモニター環境で使用し、複数台のEIZOモニターを調整したり操作することができます。

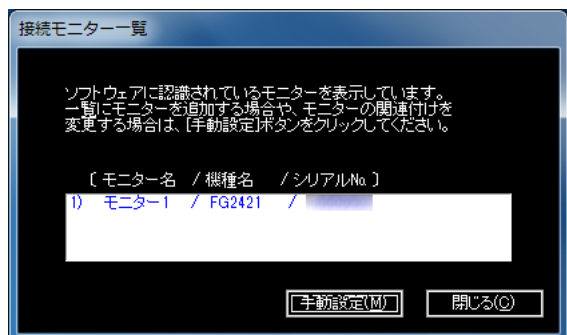
ご使用の前に次の項目を確認して下さい。当てはまる項目がある場合は、手動調整をおこなってください。

- USBケーブルが正しく接続されている状態で、コンピュータを再起動してもScreenManager Pro for Gamingアイコンが白黒で表示される。
- 設定画面の「モニター選択」プルダウンメニューに、接続されているモニターが表示されていない。
- 対象モニターの制御ができない、あるいは対象とは別のモニターが制御されている。

参考

- 「モニター選択」は設定画面（「カラー調整」、「ホットキー」）で確認することができます。

7-1. 手動設定

1. **タスクトレイのScreenManager Pro for Gamingアイコンを右クリックして、リストから「接続モニター一覧」を選択します**

2. **「手動設定」をクリックします**

3. **画面の指示に従ってモニターの関連づけをおこないます**

第 8 章　こんなときは

症状	原因と対処方法
1. アイコンがタスクトレイにない	• Windows 8.1の場合、「スタート」画面で(↓)をクリックし、「アプリ」-「ScreenManager Pro for Gaming Ver. x.x.x」をクリックして起動します。 • Windows 8の場合、「スタート」画面で「ScreenManager Pro for Gaming Ver. x.x.x」と表示されたタイルをクリックして起動します。 • Windows 7およびWindows Vistaの場合、「スタート」-「EIZO」-「ScreenManager Pro for Gaming」-「ScreenManager Pro for Gaming Ver. x.x.x」をクリックして起動します。
2. アイコンが白黒表示される	• USBケーブルが接続されているか確認してください。 • コンピュータの電源を切り、再度電源を入れてみてください。 • 以上の方法を試してもアイコンが白黒表示される場合は、「7-1. 手動設定」（P.18）を参照して手動設定をおこなってください。
3. オートカラーが機能しない	• オートカラーを機能させるためには、タスクトレイにScreenManager Pro for Gamingアイコンが常駐している必要があります。 • 「オートカラー」タブの「オートカラーを有効にする」をチェックしているか確認してください。 • ScreenManager Pro for Gamingの設定画面を終了してください。設定画面を終了すると設定が有効になります。
4. ホットキーが機能しない	• ScreenManager Pro for Gamingの設定画面を終了してください。設定画面を終了すると設定が有効になります。
5. マルチモニター環境で対象モニターの調整および操作ができない／別のモニターが調整および操作される	• USB接続されたモニターとソフトウェアが正しく関連付けられていない可能性があります。「7-1. 手動設定」（P.18）を参照して手動設定をおこなってください。

第 9 章　用語集

FPS（First Person Shooting）

主人公の一人称視点でゲーム中の世界を移動し、敵と戦うシューティングゲームのことです。

RTS（Real Time Strategy）

リアルタイムに進行する状況下で、戦略を立てながら競技するゲームのことです。

Turbo 240

バックライトを画面の切り替わりと同期して点滅させ、画面を書き換えている瞬間を隠すことで鮮明な表示を実現する機能です。

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K：Kelvin（ケルビン）で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。
5000K：やや赤みがかった白色
6500K：昼光色と呼ばれる白色
9300K：やや青みがかった白色

ガンマ

一般に、モニターは入力信号のレベルに対して非直線的に輝度が変化していきます。これをガンマ特性と呼んでいます。画面はガンマ値が低いとコントラストが弱く、ガンマ値が高いとコントラストが強くなります。

ゲイン

赤、緑、青それぞれの色の値を調整するものです。液晶モニターではパネルのカラーフィルタに光を通して色を表示しています。赤、緑、青は光の3原色であり、画面上に表示されるすべての色は3色の組み合わせによって構成されます。3色のフィルタに通す光の強さ（量）をそれぞれ調整することによって、色調を変化させることができます。

コントラスト拡張

映像に合わせてバックライトの明るさとゲインレベルを制御するとともに、ガンマ値を補正し、コントラスト感のある画像を実現する機能です。

付録

商標

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
VESAはVideo Electronics Standards Associationの登録商標です。
Acrobat、Adobe、Adobe AIR、PhotoshopはAdobe Systems Incorporated（アドビ　システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標です。
AMD Athlon、AMD OpteronはAdvanced Micro Devices, Inc.の商標です。
Apple、ColorSync、eMac、iBook、iMac、iPad、Mac、MacBook、Macintosh、Mac OS、PowerBook、QuickTimeはApple Inc.の登録商標です。
ColorMunki、Eye-One、X-RiteはX-Rite Incorporatedの米国および/またはその他の国における登録商標または商標です。
ColorVision、ColorVision Spyder2はDataColor Holding AGの米国における登録商標です。
Spyder3、Spyder4はDataColor Holding AGの商標です。
ENERGY STARは米国環境保護庁の米国およびその他の国における登録商標です。
GRACoL、IDEAllianceはInternational Digital Enterprise Allianceの登録商標です。
Japan Color、ジャパンカラーは一般社団法人日本印刷産業機械工業会および一般社団法人日本印刷学会の日本登録商標です。
JMPAカラーは社団法人日本雑誌協会の日本登録商標です。
NECは日本電気株式会社の登録商標です。
PC-9801、PC-9821は日本電気株式会社の商標です。
NextWindowはNextWindow Ltd.の商標です。
Intel、Intel Core、PentiumはIntel Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
PowerPCはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。
PlayStation、PS3、PSP、プレイステーションは株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
RealPlayerはRealNetworks, Inc.の登録商標です。
TouchWareは3M Touch Systems, Inc.の商標です。
Windows、Windows Media、Windows Vista、SQL Server、Xbox 360は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
YouTubeはGoogle Inc.の登録商標です。
FirefoxはMozilla Foundationの登録商標です。
Kensington、MicroSaverはACCO Brands Corporationの登録商標です。
EIZO、EIZOロゴ、ColorEdge、DuraVision、FlexScan、FORIS、RadiCS、RadiForce、RadiNET、Raptor、ScreenManagerはEIZO株式会社の日本およびその他の国における登録商標です。
ColorNavigator、EcoView NET、EIZO EasyPIX、EIZO ScreenSlicer、i・Sound、Screen Administrator、UniColor ProはEIZO株式会社の商標です。
C@T-one、FlexViewはEIZO株式会社の日本登録商標です。
その他の各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。